

## 草加なかよし保育園 園の自己評価

### ① 法人理念

社会福祉法人わかば会は子どもの最善の利益を尊重しその保護者の就労と地域の子育て支援を目的として経営を行い地域の福祉を積極的に推進する

### ② 令和3年度草加なかよし保育園の保育方針

- 1 季節を五感で感じ、遊びや制作など様々な活動を通して子ども達の豊かな感性を育て、子ども自身が主体的活動をできるよう環境を整える
- 2 身だしなみ、挨拶、言葉遣い、整理整頓、清掃を心掛け、子ども達の見本となる
- 3 専門的知識を持って子どもの安心・安全を守る  
愛情を持って一人一人の発達や心情、意欲を理解し、子どもと同じ目線に立って寄り添い、肯定的な言葉掛けを持って育む
- 4 保護者が子どもの成長に気付き子育ての喜びを感じられるよう支援する
- 5 職員はキャリアアップ研修、専門分野研修等に参加し質の高い保育への提供に努める

### ③ 令和3年度目指す子ども像（園目標）

- 1 礼儀正しくけじめのある子
- 2 仲間と共に育ちあう心豊かな子
- 3 目標にむかってがんばる子

### ④ 令和3年度求める子どもの姿

健康な心と体	保育所の生活の中で、充実感を持って自分のやりたいことに向かって心と体を十分に働かせ、見通しを持って行動し、自ら健康で安全な生活を作り出すようになる
自立心	身近な環境に主体的に関わり様々な活動を楽しむ中で、しなければならないことを自覚し、自分の力で行うために考えたり、工夫したりしながら、諦めずにやり遂げることで達成感を味わい、自信を持って行動するようになる
協調性	友達と関わる中で、互いの思いや考えなどを共有し、共通の目的の実現に向けて考えたり、工夫したり、協力したりし、充実感を持ってやり遂げるようになる
道徳性・ 規範意識の 芽生え	友達と様々な体験を重ねる中で、して良いことや悪いことが分かり、自分の行動を振り返ったり、友達の気持ちに共感したりし、相手の立場になって行動するようになる また決まりを守る必要性が分かり、自分の気持ちを調整し、友達と折り合いをつけながら、決まりを作ったり、守ったりするようになる

<p>社会性との 関わり</p>	<p>家族を大切にしようとする気持ちを持つと共に、地域の身近な人と触れ合う中で、自分が役に立つ喜びを感じ地域に親しみを持つようになる</p> <p>保育所内外の様々な環境に関わる中で、遊びに必要な情報を取り入れ、情報に基づき判断したり、情報を伝え合ったり、活用したりするなど情報を役立てながら活動するようになると共に、公共の施設を大切に利用するなどして、社会との繋がりを意識するようになる</p>
<p>思考力の 芽生え</p>	<p>身近な事象に積極的に関わる中で、物の性質や仕組みなどを感じ取ったり、気づいたりし、考えたり、予想したり、工夫したりするなど、多様な関わりを楽しむようになる</p> <p>また友達の様々な考えに触れる中で、自分と異なる考えがあることに気づき、自ら判断したり、考え直したりするなど、新しい考えを生み出す喜びを味わいながら、自分の考えもより良いものにするようになる</p>
<p>生命の尊重 自然との 関わり</p>	<p>自然に触れて感動する体験を通して、自然の変化などを感じ取り、好奇心や探求心を持って考え言葉などで表現しながら、身近な事象への関心が高まると共に、自然への愛情や畏敬の念をもつようになる</p> <p>また身近な動植物に心を動かされる中で、生命の不思議さや尊さに気づき、身近な動植物への接し方を考え、命あるものとしていたわり、大切にすることを覚えるようになる</p>
<p>量・図形・ 文字等数</p>	<p>遊びや生活の中で、数量や図形、標識や文字などに親しむ体験を重ねたり、標識や文字の役割に気付いたりし、自らの必要感に基づきこれらを活用し、興味や関心、感覚を持つようになる</p>
<p>言葉による 伝え合い</p>	<p>保育士等や友達と心を通わせる中で絵本や物語などに親しみながら、豊かな言葉や表現を身に付け、経験したことや考えたことなどを言葉で伝えたり、相手の話を注意して聞いたりし、言葉による伝え合いを楽しむようになる</p>
<p>豊かな感性と 表現</p>	<p>心動かす出来事などに触れ感性を働かせる中で、様々な素材の特徴や表現の仕方などに気づき、感じたことや考えたことを自分で表現したり、友達同士で表現する過程を楽しんだりし、表現する喜びを味わい、意欲を持つようになる</p>

⑤ 評価

自己評価の基準			
A よくできた			
B ほぼできている			
C 次年度以降努力課題			
領域	評価の観点	自己評価	
運営体制	1 能率的、合理的な運営組織になっているか	A	
	2 職務内容が明確で協働できる体制か	A	・自分の役割を理解し、協働できる関係を築くことができている
	3 職員の配置は適材適所か	A	
	4 行事の分担や担当の振り分けは適切か	A	・職員の意見を汲み取り、分担することができた
	5 各種会議を適切かつ効率的に進めているか	A	・クラス懇談の実施により、情報共有ができた
	6 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し協力や助言をし、施設の運営に関わっているか	A	
	7 打ち合わせ回数、時間、内容は適切か	A	
	8 保育方針の周知・反映はできているか	B	・全体会議で読み合わせを行い、全職員に周知できるようにしていく
	9 開かれた園の運営をしているか (地域への保育公開)	B	・ブログやお便り等で周知している ・公開保育を計画したが、参加者がいなかった 為次年度は1ヶ月前からポスター掲示やお便りでの周知活動を行っていく
保育目標	1 保育目標の具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか	A	
	2 目標は各施設や地域の特色を生かしているか	A	
	3 目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか	A	・年度末にアンケートを取り、改善点を話し合い周知することができた

保育目標	4 目標は前年度の反省を生かしているか	A	・感染症対策に努めながら日々の保育を充実させることができた
	5 目標は全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか	B	・朝礼や、全体会議、書面で周知していく
保育計画	1 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか	A	・クラスの様子を担当間で話し合い作成することができた
	2 保育所保育指針に基づく援助、支援を適切に行っているか	B	・全体会議等で指針の読み合わせを行い、適切な支援ができているか確認していく
	3 環境の構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか	A	
	4 素材・用具を適切に活用しているか	A	
	5 評価結果を基に保育の改善に努めているか	A	
年齢別・クラス経営・日々の保育	1 年齢別・クラス目標は保育目標や重点目標に基づいて設定できているか	A	
	2 年齢別・クラス目標は乳幼児の実態に即して設定しているか	A	
	3 年齢別・クラス目標に迫る短期・長期のねらいは適切に設定しているか	A	
	4 同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか	A	・感染症対策として2歳児以上を対象とした活動を中心とし、安全に留意した上で実施することができた
	5 意義や趣旨を理解した保育を行っているか	B	・今年度より朝礼時に各クラスのその日のねらいを伝え、理解できるようにした 次年度からは具体的なねらいを設定し、より質の高い保育を目指していく
	6 質の高い保育の提供意欲はあるか	A	
	7 指導の工夫改善をしているか	A	・業務検討委員会で保育を見合い、他園の良い所を取り入れることができた
	8 気になる子への対応は適切か	A	・全体会議等で対応を統一することができた

年齢別・クラス経営・日々の保育	9 特色ある教育活動を取り入れているか	B	・全職員に取り組みについての理解を得られるよう、わくわくタイムを利用した教育活動や保育計画を全体会議で周知していく
	10 1日の流れは現行で良いか	A	
	11 伸び伸びと遊べる環境提供ができてきているか	A	
	12 道徳性の芽生えができるような取り組みをしているか	B	・クラス懇談の際に話し合いをしていく
	13 年齢に合わせた生活習慣指導ができてきているか	A	
	14 身近な人への親しみが持てるような取り組みをしているか	A	・父の日や母の日、敬老等、制作を通して親しみを持つことができた
	15 幼児の人間関係は円滑か	A	
	16 子どもと保護者と保育者の信頼関係は築けているか	A	
	17 園児は園への適応をしているか	A	
	18 年齢に応じた食育活動を行っているか	A	・クラス担任と食育委員会で話し合い、年齢や環境に適した活動を設定することができた
	19 主体的に学びが芽生えるような取り組みを行っているか	A	
	20 体力が向上するような活動をしているか	A	・外遊びやリズム等各クラス子どもの発達に合わせて計画することができた
	21 振り返りや発達の記録を適切に集積できているか	A	
行事	1 行事の種類や実施回数は適切か	A	
	2 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか	A	
	3 乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動をしているか	A	
	4 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか	A	
	5 保護者の願いや意見を取り入れているか	B	・保護者アンケートに基づき、保護者の希望を汲み取った保育に努めていく
	6 行事への取り組みは全職員共通理解のもと進めているか	B	・全体会議で行事のねらいやタイムテーブルを確認し、共通理解ができるようにする

保健・安全指導	1 年齢別・クラス経営に生かされるような具体的保健対策を講じているか	A	
	2 避難訓練・交通安全指導を計画に基づいて適切に実施しているか	A	・今年度は竜巻や水害等の避難訓練を計画、実施し、様々な災害や事故に対応できるように訓練を実施することができた
	3 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成の為家庭への啓発を行っているか	A	・保健だよりの発行、感染症理解の為の掲示を実施している
	4 乳幼児の安全確保の為家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っているか	B	・今年度は地域の防災訓練等には参加できなかったが、防犯巡回等を通し地域と関われる機会を作ることができた
	5 年齢に合わせた健康・安全指導を行っているか	A	
研究・研修	1 研修・研究主題は保育目標の具現化につながるものであるか	A	
	2 園内研修の計画・運営は適切か	A	
	3 研修・研究の成果を日常の保育に活かし、乳幼児の育ちに反映させているか	A	
	4 研修・研究の実践による乳幼児理解が深まりを見せているか	A	
	5 外部の各種研究会、研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか	A	
	6 外部の各種研究会、研修会、講習会の内容を園内で共有しているか	A	・朝礼や全体会議等で周知し共有することができた
情報	1 乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか	A	・個人情報はすぐに指定の棚へしまうことを周知することができた
	2 公文書收受、発送、処理を適切に行っているか	A	
	3 各表簿は適切な時間・方法で作成・処理しているか	A	
施設・設備	1 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか	A	
	2 遊具・用具等を活用しやすいよう整理・保管しているか	B	・用具の保管を適切に行えるようラベル貼りやしまい方の掲示をしていく

施設・設備	3 不審者等への対策を機関と連携しているか	A	・草加警察の指導を受け対策をしている
	4 衛生環境の整備に配慮しているか	B	・週に1度朝礼前に各クラスを周り整理整頓ができていないか確認し、朝礼で報告する
	5 掲示板、掲示場所等を適切且つ効果的に活用しているか	A	
出納経理	1 各種会計を適切且つ適正に処理しているか	A	
保護者	1 保護者との連携は取れているか	A	
	2 親支援となる活動を行っているか	A	・離乳食講座の開催や個別面談等必要な家庭に合わせた活動を行うことができた
施設間交流・連携	1 他施設等との年間交流計画は、保育目標や課題に沿ったものか	A	
	2 他施設等の幼児児童生徒と触れ合う中で(乳)幼児が楽しく過ごし充実感を味わう事ができるような配慮や援助・支援を行っているか	B	・感染症対策で他施設とは連携できなかったが、公園遊びなどで園外の子ども達や保護者と触れ合う機会を作ることができた
	3 指導者同士が打ち合わせや事前研修・合同研修を行い、互いの保育・教育に対する理解を深め、援助について共通理解を図っているか	A	
	4 参観や保育・授業等に参加するなどして幼稚園・小学校の教育を理解しているか	B	・今年度は感染症対策として参加行事が行われなかったが、オンラインでの見学等参加することができた
	5 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか	A	・お便り等で日常的に情報交換することができた
	6 幼保小中と連携した事業を行い、子ども教育連携推進に取り組んでいるか	A	・他の保育園、幼稚園との連携がないので作品展での制作物の交流や年長児同士の遊びの交流等計画していく
家庭・地域社会との連携	1 参観時間を制限せず、保護者以外にも対象にした参観日等を設定しているか	B	・設定したが参加者がいなかった為、次年度は1ヶ月以上前にポスター掲示や回覧をしていく
	2 保護者を含む地域の人材活用の時期・内容は適切か	A	

家庭・地域の連携	3(乳) 幼児の興味関心に基づいて地域社会・その他施設と交流しているか	B	・今年度は私立保育園協会で行っている分科会が中止の為参加できなかったが、実施の際は積極的な交流に努める
	4 地域の行事に積極的に参加し地域の文化や生活に触れているか	A	・全職員地域のボランティア活動に積極的に参加することができた
子育て支援の推進	1 地域の子育て支援の場として園庭や交流事業を実施しているか	A	・毎月園庭開放を行うことができた
	2 地域に住む子ども同士あるいは親子と一緒に遊ぶことができるような場の設定をしているか	A	
	3 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか	A	
	4 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか	B	・園庭開放を利用した子育て相談を充実できるよう周知活動に努めていく
	5 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り保護者にとって必要な情報を提供しているか	A	
情報の発信	1 園の公開に努めているか (自己評価の公表等)	A	
	2 保育園のお便り・ホームページ等で施設の情報を発信しているか	B	・動画の掲載が遅くなってしまった為、行事終了1週間後を目安に掲載していく
	3 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか	A	
園内・外部評価	1 保育の評価を行っているか	A	
	2 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか	C	・予算等も含め検討していく
	3 地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか	B	・地域については意見の収集方法について検討していく

#### ⑥ 総合評価と次年度への課題

- ・幼稚部懇談、保育部懇談、クラス懇談を実施し情報共有や活発な意見交換、問題点について話し合い、保育の質の向上に努めることができた
- ・昨年度は感染症対策の為中止とした行事もあったが、今年度は感染症対策を行いながら実施し、保護者ボランティアや園庭開放も取り組むことができた